

いわゆる「IT社会」の進展に伴い、以前に比べ遥かに速く情報を入手し、また発信・伝達することが可能となっています。特に携帯電話やパソコンの普及、そしてインターネットの拡がりにより、個人の利用者が容易に様々な情報を集め、また、意見等を発信することができるようになりました。

しかしながら、その利便性とともに、問題点も明らかになってきています。例えば、インターネットの情報に不用意にアクセスすると、不当請求、架空請求を受けるおそれがあります。また、ブログと呼ばれる個人の掲示板を開設等する場合には、その者の個人情報が流出して、悪用されてしまうおそれもあります。

したがって、インターネット等利用の場場合は、集めた情報が有害なものか否かきちんと見極める力をつけること、また、意見や情報の発信の際、内容・表現に留意すること等が大切です。

「情報」の重要性は、今後ますます高まっています。扱った多くの人に影響を与えます。トラブル回避のため、しっかりとルールを学びましょう。

III 情報報

3rd Lesson
Information



1 情報収集—メディアリテラシー—

ネットで調べたら「美味しく食べて、やせられる」ランキング1位だったから取り寄せてみたけれど、好きな味ではなかったし、やせる効果もあまりないみたい。ほんとにやせた人ってどれくらいいたの？

携帯電話やパソコンなどの普及で、インターネットを手軽に利用できるようになり、あらゆる情報を瞬時に収集できるようになりました。その反面、ネット上で公開されている莫大な情報の正確性を見極めることが難しくなりました。インターネット上の情報は閲覧者を増やしたり、ランキングを上げるために様々な加工をすることもあります。

また、「学校裏サイト」のような匿名性の高い掲示板の悪質な書き込み情報を鵜呑みにして、陰湿なネットいじめ等の深刻なトラブルへ発展する場合があります。

情報を集めることも大切ですが、その情報の正確性を見抜き、取捨選択する力を身につけるとともに、間違った利用をしないようにしましょう。



2 情報発信—個人情報

プロフとブログを作って楽しんでいたら、ある日、知られたくないことが暴露されていた。友人には笑われるし、いったい誰の仕業？

「ブログ」※1や「プロフ」※2・動画投稿サイトなどを利用して個人が気軽に情報を発信できるようになりました。その反面、記載された個人情報を悪用して、他人の中傷や私生活の暴露なども起きています。これらは、嫌がらせやいじめの道具になるだけではなく、内容によっては名誉毀損や侮辱罪といった犯罪行為になる可能性があるので注意しましょう。

携帯電話やパソコンのメールについても同様です。文字だけのメールは、意思疎通の手段としては誤解を生む場合があり、内容によっては相手との関係を損なう場合さえあるので注意が必要です。

ネット上に出た情報やメールは、誰かが複写・貼付をしてしまえば消去できません。発信は慎重に、また発信する情報には責任を持つようにしましょう。基本は自分がされて嫌なことは相手にしないこと。どのような表現が適切なのか、よく考えて言葉を磨きましょう。

※1：ブログ：日記風の簡易型ホームページ

※2：プロフ：プロフィールサイトの略。プロフには、居住地、生年月日、特技などの情報や携帯電話で撮影した顔写真も公開できる。

